

[目次]

2017年5月号

特別記事

法人化準備委員会より (III) ～運営委員会での議論まとめと定款案・細則案～	縣 秀彦 ほか 当会の法人化準備のた めの委員会	2
--	--------------------------------	---

連載

社会教育施設について考える (WG報告) 番外編：色んな施設の状況紹介	福澄孝博、 生涯学習施設支援WG	19
--	---------------------	----

社会教育施設について考える (WG報告) 特別寄稿：名古屋市科学館のリニューアルで感じたこと	野田 学、 生涯学習施設支援WG	21
---	---------------------	----

宇宙を観じる生活を！ (36) ～黄華堂ブログ～	黄華堂	26
--------------------------	-----	----

報告

天文教育フォーラム報告 –ジュニアセッションのこれま でとこれから～20回記念に向けて–	金光 理、鴈野重之	29
---	-----------	----

2017年ジュニアセッションの報告	松本直記	33
-------------------	------	----

Astro-HS 全国フォーラム 2017 報告	高村裕三朗、柄倉芳年、 Astro-HS 運営委員会	36
--------------------------	-------------------------------	----

東アジア科学教育学会 2016 年大会報告	富田晃彦	39
-----------------------	------	----

情報コーナー

2017年度役員選挙への投票のお願い	選挙管理委員会	40
--------------------	---------	----

2017年天文教育普及研究会年会のお知らせ (第二報)	西村昌能	41
-----------------------------	------	----

会合やイベント	編集委員会	47
---------	-------	----

最近出版された天文関連書	編集委員会	52
--------------	-------	----

事務局からのお知らせ	事務局	53
------------	-----	----

編集部より

3月末、青森県つがる市の麦畑に見つかった直径2mほどの孔が話題となりました。地主さんのTwitterでのつぶやきを発端に、TwitterなどのSNS上で、また本会メーリングリスト上でも、活発に報告や議論が交わされました。

「もしかしたら隕石孔かもしれない」という中、地主さんの期待や耕作をする農地であるという点、SNSで知って集まってくる人々、マスメディアの取材、科学的見地からの保存と調査、様々な事情や思惑が重なり、混沌とした状況となりました。

隕石孔だとしたら、隕石そのものだけでなく

孔自体も学術的に大きな価値を持ちます。結局、掘削が先行してしまい、隕石も発見されませんでした。この中で、科学的な調査保存の価値観と、多くの方の持っている価値観の相違に気がつかされました。様々な価値観を理解、共有したり、その上で互いのエゴにならないようどうソフトランディングするか、難しい問題です。科学と社会のはざまにあると自負している当会として大きな宿題をもらった気持ちになりました。

2017年5月 編集委員長 松本直記